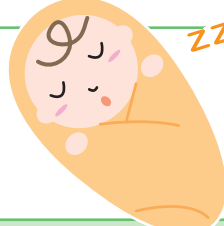




## 赤ちゃんへのムシ歯菌の感染を予防しよう

### ミュータンス菌の増えかた



ムシ歯の原因となるミュータンス菌は、産まれたばかりの赤ちゃんの口の中にはいません。



やがて、お母さんや周りの人の口の中にいたミュータンス菌がやってきます。



●ストロー



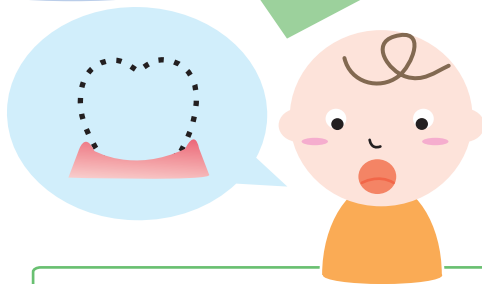
●大人が使った箸やスプーン



●キス



●口移して食べさせる



歯が生えてこないうちはミュータンス菌は住みつきません。



歯が生えてきたらミュータンス菌はさっそく住みつきます。  
(生後6ヶ月～3歳までが最も感染しやすい時期です)

## ミュータンス菌の母子感染を予防するには…

一緒に生活する上で、ミュータンス菌の感染を完全に防止することは難しいですが、まずは赤ちゃんのそばにいる周囲の人たちが、お口の中を清潔に保ち、ミュータンス菌を減らすことから始めましょう。

その中でも、**お母さんのお口の健康がなによりも大切です。**  
最も効果があり理想的なのは、**妊娠期の母親の口腔ケアからお子さまへのムシ歯予防をスタート**させることです。

お子さまへの感染の時期が遅いほど、お子さまのムシ歯予防につながります！

